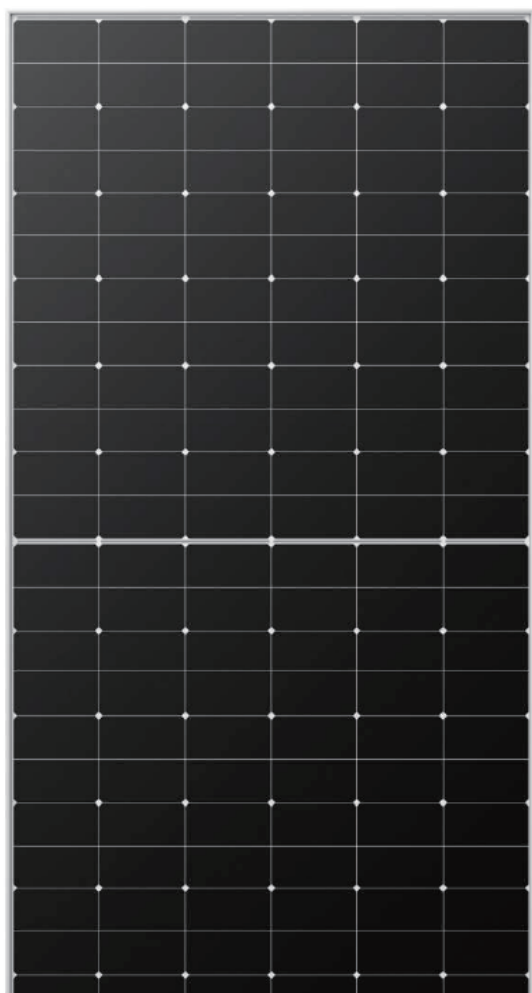


Re.RISE L-G2/BFG 610



バックコンタクトセルによる更なる高効率・高出力・美しい外観、
優れた発電量をもたらす両面発電・ダブルガラス太陽電池モジュール



軽量高品質フレーム



- ・ハイテク合金を用いたスリムなフレーム設計により、5400 Paの最大耐積雪荷重と2400 Paの最大耐風荷重を実現。

さまざまな気象条件に対応



- ・優れた低照度特性と温度特性で、より高い発電量を実現。

安心の長期保証



- ・太陽電池モジュール製品保証15年¹。
- ・リニアワランティ出力保証30年²。

1. 太陽電池モジュールのみ販売の場合。システムとして販売の場合と保証規定が異なります。
2. 詳細については裏面のデータシートを参照してください。

以下の設置に適しています：



発電所などの
地上設置



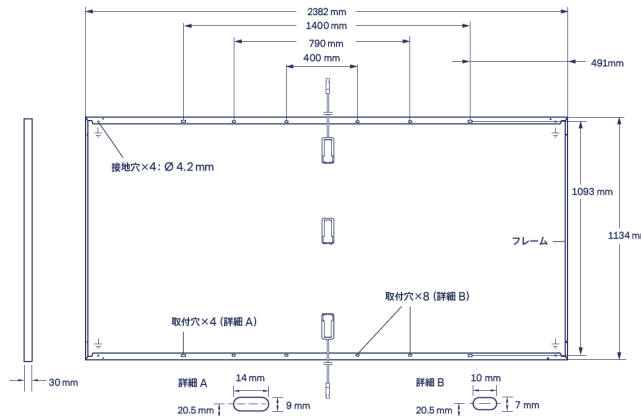
商業施設、
工業施設の屋根



Re.RISE L-G2/BFG 610

製品仕様

寸法	2382 mm × 1134 mm × 30 mm (フレームを含む)
質量	33.5 kg
前面カバー	2.0 mm 反射防止コーティング (ARC) 太陽電池用熱強化ガラス
裏面カバー	2.0 mm 太陽電池用熱強化ガラス
フレーム	アルミニウム合金 (アルマイト処理)、シルバー
セル数	6 × 24 (単結晶ハーフセル)
端子ボックス	保護クラス IP68 (バイパスダイオード付き)
ケーブル	太陽電池用ケーブル 4 mm ² (ケーブル長さ 1400 mm)
コネクタ	MC4 互換



電気特性

パワークラス (+3%/-0W)

610

標準テスト条件 (STC: 1000W/m², 25 ± 2 °C, AM1.5G スペクトル, BSC: 1000W/m² + Φ × 135W/m², Φ = 70% ± 5%, 25 ± 2 °C, AM1.5G スペクトル (IEC 60904-3 に基づく))

			STC	BSTC
公称最大出力	P _m	[W]	610	668
公称短絡電流	I _{sc}	[A]	14.69	16.08
公称開放電圧	V _{oc}	[V]	52.81	52.81
公称最大出力動作電流	I _{pm}	[A]	13.72	15.02
公称最大出力動作電圧	V _{mp}	[V]	44.48	44.48
モジュール変換効率 (公称出力)	η	[%]	≥22.6	

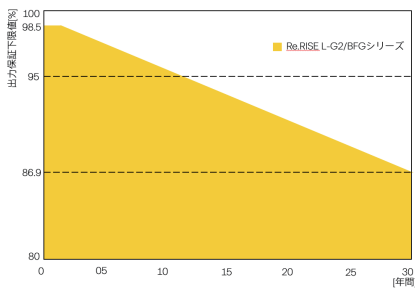
STC・BSTC の測定公差: P_m ± 3%; I_{sc}, V_{oc} ± 5%

バイフェイシャリティ (Φ): 表面・裏面の STC 条件測定値より算出 (IEC 60904-1-2 に基づく), P_m・I_{sc} バイフェイシャリティ: 70% ± 5%

公称動作条件での性能 (NOC: 800W/m², NMOT, AM1.5G スペクトル)

最大出力	P _m	[W]	455.8
短絡電流	I _{sc}	[A]	11.87
開放電圧	V _{oc}	[V]	49.58
最大出力動作電流	I _{pm}	[A]	11.23
最大出力動作電圧	V _{mp}	[V]	40.59

Re.RISE の性能保証



- 最初年度保証値 公称最大出力の 98.5% を保証
- 2 年目 ~ 30 年目 毎年 0.4% の出力低下を下限に出力を保証
- 30 年目の保証値 公称最大主通線の 86.9% を保証

全データは測定公差を含みます。
詳しくはハンファジャパン株式会社の保証書をご参照ください。

温度係数

短絡電流 (I _{sc}) の温度係数	α	[%/°C]	+0.050	開放電圧 (V _{oc}) の温度係数	β	[%/°C]	-0.230
公称最大出力 (P _{max}) の温度係数	γ	[%/°C]	-0.290	公称動作モジュール温度	NMOT	[°C]	45 ± 2

システム設計基準

最大システム電圧	V _{sys}	[V]	1500	安全等級	クラス II
最大逆電流	I _r	[A]	30	耐火等級	C
最大耐風圧荷重 / 最大耐積雪荷重			2400/5400	許容連続使用温度	-40 °C ~ +85 °C

注意: 設置時には設置マニュアルに従う必要があります。この製品の正しい設置及び仕様方法の詳細については、「設置および運転マニュアル」を参照していただくか、技術サービスにお問い合わせください。

ハンファジャパン株式会社
〒108-0014 東京都港区芝 4-10-1 ハンファビル
TEL 0120-322-001 | WEB www.q-cells.jp

Re.RISE